

SOS! 体長5mmの虫が大木をたおす!!

未林のSOS新聞

令和5年 8月22日
大津小3年 大津小3年 大津小3年

きっかけ

私は夏休みに鳥取県の大中山道路わきで私は木がラップにまかれたら姿やたくさんさんのプカッが木にぶら下がる様子を見てふしぎに思いました。そこで森林が見てふしぎに質問するとカシノナガキクイムシが原因のナラ枯れから木を守っているのを知りました。森で何が起きているのを知りたくなりました。

カシノナガキクイムシって…?

かぶと虫の仲間です。体長が5mmのカシノナガキクイムシは、木の間に潜り込んで、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。



どうしてナラ枯れは起こるの?

どんぐりの木ナラは高さ20〜30mにもなる大きな木です。ナラは少しのカシノナガキクイムシが、木の汁を吸い出し、自分を守れず、木は弱り、やがて枯れていきます。

命にもかかわる ナラ枯れが原因で起こる事故

今年4月、神奈川県でキャンプをしていた人が、ナラ枯れが原因で倒れた木の下じきになる事故がありました。

プラカップのカシナが正体は…

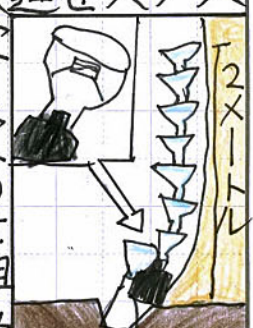
カシノナガキクイムシは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。カシノナガキクイムシは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。

なぜ木にラップをまくの?

カシノナガキクイムシは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。カシノナガキクイムシは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。

私の住むまちでは…?

雲市では、昭和61年から、ひびき出ているそうです。昭和61年から、ひびき出ているそうです。昭和61年から、ひびき出ているそうです。



日本全体で、北海道から九州まで、ナラ枯れが広がっています。ナラ枯れは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。ナラ枯れは、木の汁を吸って生きています。木の汁を吸うことで、木が弱り、やがて枯れていきます。